

相馬市立中村第一中学校だより



螢雪の功

令和7年1月31日発行
文責 高瀬 永志

1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言われるよう、3学期はあっという間に過ぎていきます。2月になると、県立高校出願、次期生徒会役員選挙、新入生説明会、学年末テスト、学年末PTAなどがあります。そして、そうこうしているうちに卒業式の練習が始まります。新年度にむけて準備と自覚を促していく時期になります。

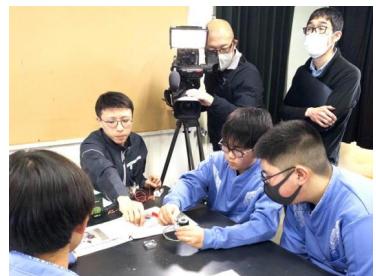


昇降口に花がいっぱい～緑化ボランティア～

29日の放課後、生徒会環境委員会と呼びかけに応じたボランティアの子ども達で、花いっぱい運動を行いました。花の苗は、社会福祉協議会よりいただいた補助金で購入しています。みんな楽しく作業を行い、たくさんのプランターに植えた花が、昇降口前に飾られました。協力してくれた人達に感謝します。寒い2月ですが、凜と咲く花を見て、みんなの気持ちも明るくさせられることでしょう。

身の回りには科学がいっぱい～地元企業社員による授業～

28日と30日に地元企業のオリエンタルモーター相馬事業所の若手社員の方々が講師になり、出前授業を行いました。2年生の理科ではちょうど「電流とそのはたらき」という単元があり、電流による磁界、コイル、モーターなどを学習することになっています。モーターの仕組みについて実物を手にしながら説明を受け、フレミングの法則なども教えていただきました。自動車のパワーウィンドウや、自動改札機の切符を出すところ、自動販売機などのお札を出し入れするところなど、身の回りでモーターが使用されており、多種多様なモーターを製作しているというお話を子ども達は興味深く聞いていました。また、若い社員の方々から教わったことで、今後の好奇心や探究心が高まることを期待します。（当日FTVの取材がありました。放映日近くになりましたらお知らせします。）



表彰もいっぱい～努力と栄誉を称えて～

○選挙ポスターコンクール感謝状 相馬市選挙管理委員会委員長臺内吉重様と事務局長の佐藤崇様が来校し、今年度本校から多くの作品を出品したことに対し、感謝状が贈呈されました。夏休みの課題で、がんばって作品を書き上げたみなさんの努力に対しての感謝状です。選挙で投票すること国民としての権利であり、政治に参画することは社会人として役割であります。選挙権を持つ18歳はそれほど遠い話ではありませんので、社会の勉強もしっかりとして、世の中の動きに目を向けていくことが大切ですね。



○未来に残そう青い海・海上保安庁图画コンクール

環境省東北地方環境事務所長賞 大谷玲奈

大谷さんの作品は、海の底から見上げる角度から、海の美しさを印象的な青で表現しており、大変素晴らしい作品です。東北地方で有数の賞に輝きました。

○「親子で考えよう！食育標語」

市内小中学校から1158点の応募があり、その中から選ばれました。入賞作品については**2月3日より2月28日まで、相馬市役所「御仕法通り」に掲示**されますので、お寄りの際はご覧ください。

優秀賞 1年高橋航	「祖母の味 うまさの秘訣 目分量」
優秀賞 2年佐藤優華	「卵焼き 作って知った 母の手間」

入賞 1年志賀歩夢 安部紗希 2年大坂琉偉 水嶋美羽 3年塩見歩優 佐藤翔太 寺島理子

来週の予定

- 2月 4日 (火) 県立高校入試出願
- 5日 (水) P T A あいさつ運動 7:30～ 短縮授業 ノーブル活デー
- 7日 (金) 新入生入学説明会のため給食なし 12:15 放課

8日（土）数学検定（希望者）